



令和8年2月2日
十日町市博物館

**新市誕生20周年・写真家 岡田紅陽生誕130周年記念
冬季特別展「富士山—岡田紅陽の世界—」を開催します**

十日町市博物館（TOPPAKU）では、新市誕生20周年・写真家 岡田紅陽生誕130周年記念 冬季特別展「富士山—岡田紅陽の世界—」を開催します。

岡田紅陽（1895～1972）は、1895年（明治28）に十日町市中条で生まれました。生涯をかけて「富士山」を撮り続け、世界に富士山の名を知らしめた山岳写真家です。旧千円札には、1935年（昭和10）に撮影された「湖畔の春」（本栖湖）がデザインされています。

本展では、岡田紅陽の作品を中心に展示して、紅陽の偉業をたどるとともに、靈峰富士山の美しさに迫ります。

1 会期・観覧料ほか

会期：令和8年2月14日（土）～3月29日（日）

時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）

観覧料：800円（常設展と共通、団体20名以上700円、中学生以下無料）

休館日：2月16日（月）・17日（火）・24日（火）、3月2日・9日・16日・23日（月）

2 主な展示品

- ・岡田紅陽写真美術館（山梨県忍野村）所蔵の作品、遺品及び映像資料
- ・国立印刷局から新潟県に寄贈された「湖畔の春」コンテ画（複製）
- ・十日町市所蔵の作品など

3 ギャラリートーク（学芸員による展示解説）

日時：2月15日（日）・23日（月・祝）、3月1日・15日・29日（日）

各日とも10:30～10:45、14:00～14:15の2回開催 全10回

会場：博物館 企画展示室（参加にあたっては特別展の観覧料が必要）

4 報道機関向け展示説明会

日時：2月14日（土） 9:30～9:45

会場：博物館 企画展示室

5 添付資料

- ・チラシ

■お問合せ先

十日町市博物館（TOPPAKU）

担当：柳・笠井 ☎025-757-5531

富士山—岡田紅陽の世界—



《湖畔の春》本栖湖、昭和10年5月

岡田紅陽(1895~1972)は、十日町市中条出身の山岳写真家です。生涯をかけて富士山を撮り続け、世界に富士山の名を知らしめました。岡田紅陽の作品を展示し、紅陽の偉業をたどるとともに、靈峰富士山の美しさに迫ります。



会期：令和8年2月14日(土)～3月29日(日)

- 観覧料：800円(常設展も見学可・団体20名以上700円)、中学生以下無料
- 開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日：2/16・17(月・火)、2/24(火)、3/2・9・16・23(月)

ギャラリートーク—学芸員による展示解説—

日時：2/15(日)・23(月・祝)、3/1・15・29(日)全10回

時間：10:30～10:45、14:00～14:15(午前・午後各1回)

会場：博物館 企画展示室

※ 参加にあたっては、常設展の観覧券が必要です。

上記イベントの詳細は、博物館ホームページでご確認ください。

岡田 紅陽
©K.Minehiro

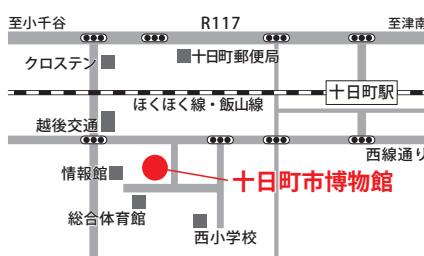
十日町市博物館

TOKAMACHI CITY MUSEUM

〒948-0072 新潟県十日町市西本町1-448-9

TEL: 025-757-5531 / FAX: 025-757-6998

共催：十日町市博物館友の会



アクセス

- ほくほく線、JR飯山線
十日町駅から徒歩10分
- 関越自動車道 六日町IC、
越後川口ICから車30分
- 北陸道 上越IC、上信越道
豊田飯山ICから車80分



ホームページ



新市誕生 20周年

